

1点追う2回準備してた打っては同点打

しずおか報知



ベスト8出揃う

4回戦8試合が行われ、8強が出そろった。浜松開誠館が掛川東に逆転勝ちし、1988年の創部以来、初のベスト8進出を決めた。エース・長屋竣大(3年)が2回から登板し、6イニングを無失点投球。打っては同点打を放つなど投打で活躍した。静岡岡商は救援したア口注目左腕の高田琢登(3年)が、一時は同点に追いつかれたものの、自らのバットで決勝点をたたきだし沼津東を下した。昨夏の王者・静岡は4-1で三島南に快勝。26日は、静岡VS静岡の名門対決など準々決勝4試合が行われる。

△4回戦(浜松)
掛川開誠館 0 1 1 0 0 2 3
掛川東 2 0 0 0 0 0 0
(捕)堀田 長屋 木山
(一塁)大石 昆 岡 島

最速146キロ右腕は緊急登板にも慌てなかった。1点ビハインドの2回に浜松開誠館のエース・長屋がブレイクに上かつて6イニングも奮闘準備してました。最後の打者来初の8強入りに導いた。

初戦 延長戦



2回からマウンドに上がった掛川東打線を無失点に抑えたた浜松開誠館のみ【エース・長屋】4回に2死二塁から同点打を放った長屋

計18回無失点

◇夏季静岡岡商高校野球大会◇
26日(準々決勝)の試合◇
全編 開誠館 対戦力一
10:00 常葉大菊川 豊川アスト
12:00 島田 南一 浜松開誠館
10:00 静岡 岡商 静岡
12:00 駿河総合 静岡岡市立

上げて打線の援護を待った。ここ一番では、オウに干渉掘大(ソフトバックス)などブローの投手の動画を参考にしながらオリジナルで磨いてきたフオークで三振を積み重ねた。1回戦から現在18イニング中、連続無失点中だ。三振は27を村紀洋非常勤コーチの47回目誕生日。5回に決勝打を放った4番・西川侑希外野手(3年)は知らなかった。帰って「きのうは、同じ2死二塁の場面であってなかったの、きょうは打って良かった」。

要所で抑える大人のピッチャーながらも、ピッチではキチを利に貢献した。

中村紀洋非常勤コーチ



進んでいく。(塩沢 武士)



三塁側スタンドではソーシヤルデイスダンスを保ちながら「がんばれ！浜松開誠館」の文字が浮かんだ